

鹿児島県薬剤師会 / KPA+ 会長諮問 (2026-07-14)

「払っても払わなくても同じ」を変える —— 会員一人を認証する「土台」へ。

KPA+ 事業構想

諮問先：会長・東郷副会長・佐多専務理事 / 説明：保険医療委員会（中島・御手洗）

会長諮問会議（7/14 18:30～19:00・30分） ※本日は「土台」と「SSO」を説明。会費・決済・内製化は決めます

なぜ今か ― 会費構造の脆弱性と「ただ乗り」

退会の兆候 都市部で組織率低下。地方でも大手企業がB会員の会費肩代わりを打ち切り、退会が増加。

根本の構造問題 会費負担が開設者（会社）の判断に委ねられ、本人の意思と無関係に会員が失われる。

最大の懸念＝ただ乗り 会費を払わない勤務薬剤師もほぼ全情報にアクセスでき、「払っても払わなくても同じ」。

必要な動機づけ 会員一人一人が「自分の意思で会費を払う」ための、サービス拡充とアクセス管理。

だから今、まっすぐ取り組む

会員サービスを拡充し、その価値を「払う人にだけ」届けるアクセス管理。この両方を仕組みとして実現できるのが、会員一人一人を認証するプラットフォームです。

なぜ「プラットフォーム」か — HPリニューアルの延長ではない

これまで 「ホームページのリニューアル」で情報提供を効率化する方向で動いてきた。

経験済みの限界 1つの画面に機能を詰め込むほどページが煩雑化し、情報が埋もれる。「画面を作り直す」発想には限界がある。

情報の爆発 メーリングリスト・研修動画など発信手段が多角化し、AIで質・量とも爆発的に増加。受け手はAIで検索・要約して受け取るのが当たり前。

これからの時代 誰でも気軽にアプリを作れる時代。無数に生まれるアプリを、人が使い分ける時代は終わり、束ねる中心にAIが座る時代になる。

だから転換する

画面ではなく共通の「土台（プラットフォーム）」を先につくり、その上に個々のサービスを分けて載せる構造へ。AIを最大限に活かせる土台こそ、これからの会員サービスに必要不可欠な基盤。

土台が持つ 3つの共有機能

① SSO

1つのアカウントで会員サービス全部に入れる。名簿・権限を一元管理。

② AI

かやくちゃんを流用。県薬の一次資料に基づく回答をどのアプリからでも。

③ 情報配信

通知・双方向で会員が戻り続ける。メルマガは会員ニュースへ。

実証済み・ゼロからではない

AIによる情報の発信・要約は、Google Workspace内で役員向けに実証実験済み（頭脳部分）。土台となるシステムの基盤・設定も目処が立っている。KPA+は白紙からの挑戦ではない。

全体像 — 土台の上にアプリ、どん2は別立ち位置

● 会員限定ゾーン（土台に乗る会員アプリ群）

- ・ 会員ニュース+AI相談（最初）
- ・ 研修動画・お知らせ
- ・ 薬事情報センターQ&A（将来）

■ 別立ち位置：薬局どん2

公開の患者検索+会員の情報更新。公的インフラ。土台のSSOを使うが会員限定圏の一員ではない。

▲ 土台の上に乗る ▲

KPA+ 土台

会員ログイン（SSO） ／ AI（かやくちゃん流用） ／ 情報配信（双方向・通知）

既存の技術基盤 Firebase を流用（会員管理システムの全面刷新を待たずに立ち上げる）

段階的ローンチ — 小さく載せて育てる

1

会員ニュース + AI相談

最初に載せる。社保情報のAI自動配信を会員ニュースの一機能に。

2

研修動画・お知らせ 等

順次追加。SSO・配信・AIは土台側を共有。

3

薬事情報センター Q&A

まず取り込み、将来アプリ化を検討。



薬局どん2

バックエンド完成。フロント刷新して合流（立ち位置は別）。

薬局どん2 — 3段階でゲートする

① 公開閲覧

患者・県民向けの薬局検索。非会員薬局も収録する公的DB。

ゲート：誰でも（ログイン不要）

② 機能情報の管理

薬局本人が自店の機能情報を更新。公的サービスなので非会員薬局も対象。

ゲート：③薬局権限（会員ではない）

③ 付帯サービス

AI相談・研修・会員ニュース等のKPA+会員価値。

ゲート：②会員ステータス

原則

機能情報の表示・管理は「会員」でゲートしてはならない（公的サービス）。ゲートは③薬局権限で引き、会員価値だけを②会員ステータスで閉じる。この分離が公益法人としての正当性と会員限定価値を両立させる。

非会員データ — 2つの公的ソース + 会員編集

ソース	中身	どん2との突合
九州厚生局（月次・速報）	名称・住所・電話・保険薬局コード・管理薬剤師・現存/休止	電話→pharmacyCodeで決定論JOIN（実測96.4%）
医療情報ネット（半年・詳細）	詳細な開局時間。PDL1.0無償。電話・保険コードは無し	名称+住所でファジー（重複分ほぼ全自動）
会員・非会員の自己編集	会員が自店を最新化。非会員もオンボードで可	override（最優先で上書き）

実測（手元の実データで名寄せ検証済み）

厚生局↔どん2＝電話キーで 96.4% 自動一致（833中803）／医療情報ネット↔どん2＝重複分ほぼ全自動（要人手判定1件）／医療情報ネットにあってどん2に無い＝67件の新規非会員候補（開局時間付きで追加可）。マージ優先度：会員編集＞開局時間（医療情報ネット）＞基本情報（厚生局）。

ログインは1つ、扱いは3軸

たとえ：ネットバンキング

1つのログインでも「自分の口座」と「権限を持つ会社の口座」は別物。KPA+も同じ —— 入口は1つ、個人と薬局は別の実体。

① アカウント

本人確認だけ。個人／法人、会員でも非会員でも全員が持つ。

② 会員ステータス

会費区分の属性。会員の時だけ会費・研修・議決権・付帯Premiumが開く。

③ 薬局への権限

経営者＝複数店舗／管理薬剤師＝1店舗（法令）／スタッフ。どん2の編集範囲を決める。

「ログインできる」＝「会員」ではない。区分は自己申告でなく会の入会審査で決める。

お金の考え方 ― 委員会予算の範囲で内製する

内製が基本 多くのシステムが内製化できる時代。外部委託ではなく可能な限り委員会活動の中で作り上げる。

外部委託は最低限 外部委託は必要最低限のスポットにとどめ、将来は自分たちの手でカスタムできる状態を目指す。

予算の考え方 初期費用・年間運用費は、基本的に現行の委員会活動予算の範囲をベースに考える。

突発費用 突発的なスポット費用は、その都度、稟議書で予算を計上する。

リスクと守り

1

AIの範囲を分離

薬学的な臨床判断はAIに委ねず、会の活動などの情報に限定する。

2

患者情報の保護

厳重な投稿規定を設け、外部に漏れないよう最善の注意を図る。

3

セキュリティは設計が最重要

第三者機関によるチェックも検討している。

4

属人化を回避

開発はすべて組織のアカウント（Google Workspace）上で行い、管理権限はいつでも他の担当者へ移動できる設計。

5

小さく試して広げる

かやくちゃんと同様、まず役員対象にドラフト版を運用し、うまくいったものから順次全会員へ拡大する。

事務局への影響 — 仕事は減る方向

ねらい

理事や委員がAIをフル活用することで、事務局へ依頼する雑務が劇的に減ることが期待される。あわせて事務局自身にもAIを積極活用してもらい、仕事の効率化・残業時間の縮小を同時に進める。

進め方 — 土台は先行、会員管理は並行



2026-06-30 完了

方向性資料 v1.0。委員会相談の段階へ。



順次・次の一手

土台＋会員ニュース＋AI を立ち上げ。社保AI配信を搭載。



順次

薬局どん2 フロント刷新→アプリ追加。非会員データをハイブリッド整備。



並行トラック

会員管理システムの刷新（内製化を検討）。パリティ到達後に是非判断。

追加機能プラン — 研修カレンダー（今後）

①

カレンダー案内

②

個人申込(SSO)

③

Stripe決済

④

受講記録

⑤

PS確認
(CPD/JPALS)⑥ 

不足→提案

PS = CPD／JPALS ポートフォリオ

受講内容を自己研鑽サイクル（計画→実施→評価→改善）／JPALSの達成状況にマッピング。ポートフォリオの充足度と不足領域を可視化し、埋める研修をカレンダーから提案する。

実装の要点

会員の個人アカウント（SSO）・ポートフォリオ・決済（Stripe）の上に乗る。Phase 3で段階投入。要件マスタは日薬・認定機構の一次情報のみ（AI生成禁止・薬剤師監修必須）。

本日ご了承いただきたいこと／本日は決めないこと

- ① サービスを1つの土台に集約する方針
- ② 小さく始めて段階的に広げる進め方
- ③ 委員会・WGで詳細検討を続けること

本日は決めないこと（議論の発散を防ぐ）

会費・決済・価格・内製化 —— 後日の理事会・総会マターとして、資料③（会費・決済戦略）・資料④（財務シミュレーション）で改めて協議します。

補足資料

「会員の1日」 Before / After — 解説漫画

御手洗委員 作成（かやくちゃんの漫画生成機能を活用）

県薬事業

KPA+

— 会員サービスの
新しい土台

けんやくん

開局薬剤師。
口癖は「もったいない」

かやくちゃん

学んだ内容をお伝えます！

おっ、
気になるな！

今日の
テーマは
こちらです！

おっ

÷ 今日のテーマ ÷
会員サービスの
新しい土台
「KPA+」とは？

会員が減っている

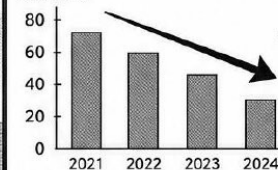
最近、
勤務薬剤師さんの
退会が増えてるって
聞いたよ…



けんくん

都市部で組織率低下。

組織率(%)



DOWN!!

B会員の退会が増加中！



都会だけじゃ
ありません。

地方でも、大手の
会社が勤務薬剤師
さんの会費を払うのを
やめ始めているんです

地方でも
大手企業が
会費肩代わりを
打ち切り！



大手企業

会費
肩代わり

打ち切り

B会員
退会が
増加！



かやくちゃん

えっ、
会費を払うか
どうかを
会社が
決めてるの？



ガン!!



そこが
根本の問題！
本人の意思と
関係なく、
会社の判断
ひとつで
会員が減って
しまうんです

ドン!!

払っても払わなくても同じ？



答えは「土台」



ホームページを新しくすればいいんじゃない？

HP刷新は経験済みで限界...

ようこそ！会員サービス

お知らせ	ポイント	キャンペーン
マイページ	アンケート	サポート
FAQ	イベント	お役立ち情報
お役立ち情報	動画	ブログ
ランキング	履歴	設定
お問い合わせ		

機能を詰め込むほど画面がゴチャゴチャして、大事な情報が埋もれちゃったんです



それにAIの発達で、アプリは誰でも作れる時代。これからアプリは無数に生まれて、それを束ねる中心にAIが座る時代になります

無数のアプリを束ねる中心にAIが座る！



1つの画面に全部盛るんじゃなくて…？

共通の「土台」を先に作って、その上にサービスを分けて載せるんです！

必要なサービスを自由に追加！

★	🎫	📢	💬	...
ポイントサービス	クーポン	お知らせ	コミュニティ	

共通の「土台」

シンプルで見やすい！

認証・会員情報・データベース・API・決済・連携...etc

土台が持つ3つの機能

KPA+は
特定のアプリの
名前じゃなくて、
会員サービス
みんなが共有する
「地面」です

研修動画 お知らせ 薬事情報

KPA+
会員サービスが共有する「地面」

土台には
3つの機能。

- ① 1つのアカウントで
全サービスに入れる
ログイン、
- ② 県薬の資料に基づく
AI、
- ③ 会員に届き続ける
情報配信！

ログイン
1つのアカウントで
全サービスに入れる！

② AI
県薬の資料に
基づくAI！

③ 情報配信
会員に届き続ける
情報配信！

3つの機能で会員サービスを強く支える！

ガーンッ

アプリごとに
IDとパスワードを
覚えなくて
いいのか！

パスワードを
忘れたら
「もういいかな」って
見なくなっちゃうん
だよな...

まずは
「会員ニュース+
AI相談」から
小さく載せて、
研修動画や
お知らせを
順次追加して
育てていきます

※ まずはここから！ ※

会員ニュース
+ AI相談

研修動画

お知らせ・薬事情報
ほかにいろいろ！

順次追加して育てていこう！

1つの鍵で、部屋は分ける

ログインの
しくみは、
銀行の
ネットバンキングと
同じ考え方です



銀行のネットバンキングと同じ！

ログインは1つ



個人口座



別！

会社口座



ログインは1つ、個人口座と会社口座は別。

ログインは
1つ

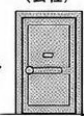
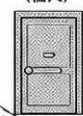


自分の口座
(個人)



会社の口座
(会社)

別！



ログインは
1つでも、
自分の口座と
会社の口座は別…
ってことか

ビシッ！



そうです！
「薬剤師個人の
情報」と
「薬局の情報」は
混ぜずに、
入口だけを
1つにします

そして会員だけが
入れる部屋と、
誰でも見られる場所を、
鍵でちゃんと
分けられるんです

会員だけの部屋



誰でも見られる場所



1つの鍵でしっかり分ける！



？

薬局どん2は
どうなるの？

どん2は
県民のみなさんに開かれた
公共のデータベース。
会員ではない薬局の情報も
載せて、誰でも検索できます

会員薬局
非会員薬局
も掲載！

薬局どん2
県民向け公的データベース

薬局名・地域など 検索

KPA+

県民の安心・利便性向上

- ☒ 探しやすい
- ☒ 比べやすい
- ☒ 信頼できる

公共の情報は
会員でゲートしない

公共 (オープン)

- ・基本情報 (薬局名・住所)
- ・連絡先
- ・営業時間
- ・対応サービス など

会員限定 (クローズド)

- ・詳細な分析データ
- ・経営サポート情報
- ・研修・ツール
- ・会員向け支援 など

会員価値は守る

公共の情報は
会員かどうかで閉じない。
会員だけの価値は
しっかり守る。
この線引きを最初に
決めておくんです

ド
ン
ッ

公益法人として
筋が通ってるね！



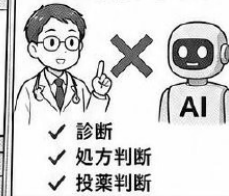
リスクへの備え



お薬の臨床判断は
AIに任せません。
扱うのは会の活動などの
情報に限定します



臨床判断は
AIに委ねない！



患者情報は厳重な
投稿ルールで守ります。
外部の専門機関による
チェックをさらに強化
することもできます



患者情報は厳重な投稿規定で保護



開発は組織のアカウントで
行うので、担当者が
代わっても引き継げます。
まず役員のみなさんで試して、
うまくいったものから
全会員へ広げます

組織アカウントで
属人化回避！



役員ドラフト → 段階拡大！



ある会員の1日



本日ご了承くださいたいのは3つです。

- ① サービスを1つの土台に集約する方針、
- ② 小さく始めて段階的に広げる進め方、
- ③ 委員会で詳細検討を続けること！

3つの柱で未来へつなぐ！

KPA+ 会員サービスの新しい土台

研修・学習 相談・支援 情報・調査 制度・政策 会員交流

!?

会費や価格の話は？

今日は決めます。プラットフォームが育ってから、理事会・総会で改めてご相談します

本日は決めない！

- ☒ 会費
- ☒ 決済
- ☒ 価格

(理事会・総会マター)

理事会 総会

よし、鹿児島から薬剤師会の新しいかたちを作ろう！

ドン！！

KAGOSHIMAから未来へ！

「払っても払わなくても同じ」を変える。
会員一人を認証する「土台」へ—— KAGOSHIMAから未来へ。

本日のご了承を得て、委員会・WGで詳細検討を継続します。